

## 校正・校閲 適性テスト

# 英 語

- 次のページから始まる，問題と解答・解説を見て，校正・校閲を行ってください。
- 内容のほか，文体，書体などの体裁にいたるすべての面であやまりを見つけ，朱字で訂正の指示を入れてください。
- 本テストは実際の問題集を模しており，それぞれ問題ページが1ページ，解答ページが1ページあります。

氏名

---

# ◆ 中学 1 年の復習① (be 動詞の文)

## ■ 基本文 ■

- ① I am a student.. 私は学生です。  
 ② This is not my bag. これは私のバックです。  
 ③ Are you from Australia. あなたはオーストラリア出身ですか。

● be 動詞の文 am, are, i s を「be 動詞」といい, 「～です」や「(～)にいる, ある」の意味を表す。

● 否定文 be 動詞のあとに not を置く。

● 疑問文 be 動詞を主語の前に出す。答えの文でも be 動詞を使う。

## 基本問題 ①

**1** 〈be 動詞の文〉 次の日本文に合うように, 空所に適する語を書きなさい。

- (1) 私は由美です。 I \_\_\_\_\_ Yumi .  
 □(2) あなたは中学生です。 You \_\_\_\_\_ junior high school student .  
 □(3) 彼らは背が低いです。 They \_\_\_\_\_ short .  
 □(4) タカシとケンは公園にいます。 Takashi and Ken \_\_\_\_\_ in the gym .

**2** 〈be 動詞の文の疑問文〉 次の文を疑問文に書きかえ, その答えの文も完成させるとき, 空所に適する英語を書け。

- (1) You are a new teacher.  
 \_\_\_\_\_ a new student? — Yes, I \_\_\_\_\_.  
 □(2) You're good tennis players.  
 \_\_\_\_\_ you good tennis players? — Yes, I \_\_\_\_\_.  
 □(3) That is Ken's dog.  
 \_\_\_\_\_ this Ken's dog? — No, it is \_\_\_\_\_.  
 □(3) They're from Kobe.  
 \_\_\_\_\_ they from Kobe? — Yes, they \_\_\_\_\_.

**3** 〈be 動詞の否定文〉 次の日本文に合うように, ( ) 内の語を並べかえなさい。

- (1) 彼女はイヌを飼っていません。 She ( dog / doesn't / a / have ).  
 She \_\_\_\_\_.  
 (2) 彼らは今この部屋にいません They ( room / not / this / are / in ).  
 They \_\_\_\_\_.  
 (3) わたしは日本出身ではありません。 I ( not / am / from ) Japan.  
 I \_\_\_\_\_.

### 中学1年の復習① (be 動詞の文)

#### 基本問題 1

→ p.1

- 
- ① (1) am (2) are (3) are (4) are
- ② (1) are, you, am (2) are, am  
(3) is, not (4) are, are
- ③ (1) doesn't have a dog.  
(2) are not in the room  
(3) am not from
- 

- 解説** ① (1) 「わたしは～です」は, I am ～. で表す。  
(2) 「彼らは～です」は, They are ～. で表す。  
(3) 「あなたは～です」は, You are ～. で表す。
- ② You are ～. を疑問文にするときは, are を you の前に出し, Are you ～? の形にする。  
(2) players と複数形であることから, この you が複数形の「あなたたち」であることがわかる。答えも, Yes, we are. と複数形を用います。  
(3) Is that[this] ～? の文には, it を用いて答える。Yes, it is. / No, it is not.  
(4) Are they ～? の文は, they を使って答える。Yes, they are. / No, they are not.
- ③ (1) She has ～. の否定文は, doesn't (does not の短縮形) を助動詞 has の前に置く。  
(2) They are ～. の否定文は, are のあとに not を置く。  
(3) I am ～. の疑問文は, am の後に not を置く。